Black Border Software

Microsoft®Windows® の場合

ユーザーマニュアル

AGFA

© Agfa-Gevaert N.V. 2000.

Agfa-Gevaert N.V. からの書面による許可がない限り、この文書のどの部分も、いかなる形式でも再製、複写、編集あるいは送信することはできません。

Agfa-Gevaert N.V. は本書に含まれる情報の精度、完全性または利便性に関して明示的または黙示的に保証または表明するものではなく、任意の特別な目的に対する適用性を特定的に表明するものではありません。Agfa-Gevaert N.V. は本書に記載される情報、機器、手段またはプロセスに起因する損害に対していかなる状況のもとでもその責任を負いません。

Agfa-Gevaert N.V. は事前に通告することなく本書の内容を変更する権利を保有します。

Agfa-Gevaert N.V., Septestraat 27, B-2640 Mortsel, Belgium.

Black Border Software は Agfa-Gevaert N.V., Belgium の商標です。

Agfa および Agfa-Rhombus は、Agfa-Gevaert AG, Germany の登録商標です。

目次

章 1 Black Border Software の概要 5

Black Border Software について 6
Black Border Software の 機能 7

章 2 Black Border Software を使用する 9

視準線を表示する / 隠す 10
関心領域 (ROI) の周囲にシャッターを適用する 11
関心領域 (ROI) を抽出する 13
処理画像を保存する 14

章 1

Black Border Software の概要

この章では次のトピックについて説明しています :

- Black Border Software について
- Black Border Software の 機能

Black Border Software について

Black Border Software は QC Viewer Software および IPD Viewer Software に対するアドオンプログラムです。

Black Border Software ユーザーマニュアルは、Black Border Software の使用に関する全般的かつ実用的な情報を提供しています。QC Viewer Software および IPD Viewer Software と組み合わせて Black Border Software を使用する上での詳細については、QC Viewer Software および IPD Viewer Software の参照マニュアルまたはオンライン ヘルプを参照してください。

Black Border Software の 機能

ADC Black Border Software を使用して以下のことができます。

- 視準された画像の視準線をグレーの、半透明の境界に変更して、表示品質を向上。
- 黒い境界線の付いた画像の非関連領域（シャッター）を手動でカバー。
- 関連領域を抽出し、個別画像として保存する（切り取り）。

[画像処理] ツールバーを使用して、上記の機能にアクセスすることができます。

[画像処理] ツールバー

	[視準線] ボタン
	[矩形シャッター] ボタン
	[円形シャッター] ボタン
	[ROI 抽出] ボタン

章 2

Black Border Software を使用する

この章では次のトピックについて説明しています：

- 視準線を表示する / 隠す
- 関心領域（ROI）の周囲にシャッターを適用する
- 関心領域（ROI）を抽出する
- 処理画像を保存する

視準線を表示する / 隠す

視準付画像の表示方法は、黒い視準線付きまたは視準線なしのどちらかとして選択できます。視準線は、診断時に画像を見やすくします。

視準線をオンまたはオフにするには :

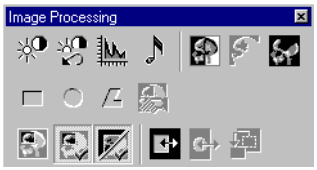
1 視準付画像をアクティブな画像にします。

QC Viewer Software または IPD Viewer Software のレファレンスマニュアルを参照してください。

2 [ツール] メニューの [画像処理] をクリックします。

その代わりに、[標準] ツールバー上の [画像処理] ボタンをクリックすることができます。

[画像処理] ツールバーが表示されます。



3 [視準線] ボタンをクリックします。

ボタンが通常状態の場合、視準線はオフです。ボタンが押されている場合、視準線はオンです ; 黒い領域として表示されます。

4 変更した画像を保存するには、既存の画像と置換するか、変更した画像を新規の画像として保存します。

14 ページの *・処理画像を保存する・* を参照してください。

関心領域（ROI）の周囲にシャッターを適用する

Black Border Software では、黒い境界線で画像の非関連領域（シャッター）をマスクすることができます。

一つ以上の関心領域（ROI）の周囲に、シャッターを適用するには：

1 シャッターをつけたい画像をアクティブな画像にします。

QC Viewer Software または IPD Viewer Software のレファレンスマニュアルを参照してください。

2 [ツール] メニューの [画像処理] をクリックします。

その代わりに、[標準] ツールバー上の [画像処理] ボタンをクリックすることができます。

[画像処理] ツールバーが表示されます。

3 シャッター用のフォームを選択します：

使用したいシャッター	クリックするボタン	ボタン
矩形シャッター	矩形シャッターボタン	

サイズ設定ハンドルの組合せが表示されます。

4 サイズ変更ハンドルをドラッグし、画像の無関連な場所をマスクします。

無関連なエリアは、黒いふちでカバーされます。

5 変更した画像を保存するには、既存の画像と置換するか、変更した画像を新規の画像として保存します。

14 ページの *・処理画像を保存する・* を参照してください。

➤ また、画像の関連したエリアを抽出し、新規の画像として保存することもできます。これにより、かなり画像サイズを削減することができます。*13* ページの *・関心領域（ROI）を抽出する・* を参照してください。

関心領域（ROI）を抽出する

画像の関連したエリアを抽出して新規の画像として保存できます。これにより、かなり画像サイズを削減することができます。

処理画像を保存する

画像を修正した場合、これらの変更を保存したければ、ディスク上に画像を手動で保存してください。

画像を保存するには :

1 画像をアクティブな画像にします。

QC Viewer Software または IPD Viewer Software のレファレンスマニュアルを参照してください。

2 インタラクティブ処理操作を行います。

3 画像を保存します :

目的	方法	ボタン
変更された画像で既存の画像を置換します	[ファイル]メニューの[保存]をクリックします。 代わりに、[標準]ツールバー上で[保存]ボタンをクリックすることができます。	
変更された画像を診断ファイルに追加する新規の画像として保存します。	[ファイル]メニューの[名前を付けて保存]をクリックします。	-

画像は、ローカルデータベースに保存されます。

CE

ベルギーで印刷
発行所 Agfa-Gevaert N.V., B-2640 Mortsel-Belgium
2273A JA 20001222

AGFA